



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月14日

上場会社名 株式会社くすりの窓口 上場取引所 東  
 コード番号 5592 URL <https://kusurinomadoguchi.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堤 幸治  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 外間 健 (TEL) 03-6712-7406  
 定時株主総会開催予定日 2025年6月24日 配当支払開始予定日 2025年6月10日  
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月24日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	11,199	28.4	1,953	42.6	1,940	46.3	2,034	133.7
2024年3月期	8,721	17.5	1,370	30.5	1,325	41.2	870	122.5

(注) 包括利益 2025年3月期 2,072百万円 (137.0%) 2024年3月期 874百万円 (83.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	184.89	180.63	27.5	11.0	17.4
2024年3月期	86.48	84.00	19.2	7.5	15.7

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 △17百万円 2024年3月期 7百万円

(注) 2024年3月期連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、当社株式が2023年10月4日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、新規上場日から前連結会計年度末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	12,157	8,516	69.5	753.05
2024年3月期	23,071	6,420	27.6	579.97

(参考) 自己資本 2025年3月期 8,451百万円 2024年3月期 6,368百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	△5,326	△1,801	△5,358	2,104
2024年3月期	2,627	△1,794	7,811	14,590

(注) 2025年3月期の営業活動によるキャッシュ・フローが△5,326百万円とマイナスとなった要因については、P2(3)当期のキャッシュ・フローの概況をご高覧ください。

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年3月期	—	0.00	—	27.00	27.00	303	14.6	4.1
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00		15.0	

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	12,300	9.8	2,200	12.6	2,135	10.0	2,240	10.1	199.59

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 2社 (社名) 薬剤師求人転職(株) キューブイメージング(株)  
 (株)メディカルコネクト 除外 3社 (社名)(株)ホスピタルヘルスケア  
 (株)ヘルパーリンク

当社は、薬剤師求人転職株式会社を2024年9月27日に新たに設立し、連結の範囲に含めております。  
 当社は、株式会社メディカルコネクトを2025年3月24日に新たに設立し、連結の範囲に含めております。  
 当社は、連結子会社であるキューブイメージング株式会社を2024年8月1日に吸収合併し、「企業結合に関する会計基準」及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」に基づき、共通支配下の取引として処理しております。  
 当社は、連結子会社である株式会社ホスピタルヘルスケアを2024年11月1日に吸収合併し、「企業結合に関する会計基準」及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」に基づき、共通支配下の取引として処理しております。  
 当社は、連結子会社である株式会社ヘルパーリンクの当社保有株式の全てを2024年12月18日に同社前代表取締役である樋谷 祐希氏に譲渡し、当社連結子会社より除外しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期	11,223,000株	2024年3月期	10,980,000株
2025年3月期	57株	2024年3月期	—株
2025年3月期	11,005,800株	2024年3月期	10,070,163株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	7,622	17.6	1,216	20.0	1,118	17.1	1,554	138.4
2024年3月期	6,479	14.1	1,013	43.8	955	39.0	651	63.5
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2025年3月期	141.21		137.95					
2024年3月期	64.72		62.86					

(注) 2024年3月期事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、当社株式が2023年10月4日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、新規上場日から前事業年度末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2025年3月期	11,907	7,780	7,780	65.3	693.21	693.21	693.21	
2024年3月期	22,194	6,087	6,087	27.4	554.26	554.26	554.26	

(参考) 自己資本 2025年3月期 7,779百万円 2024年3月期 6,085百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、世界的な原材料価格高騰、為替不安、アメリカファーストの通商政策の懸念などの影響を受けており、依然として今後も先行きが不透明な状況が続くと見込まれます。

医療情報システム業界におきましては、調剤報酬改定における医療DX推進体制整備加算、電子処方箋管理サービス等に関する関係補助金の交付など、引続き厚生労働省主導による医療DXが推進されており、調剤薬局や医療機関などにおいて、情報システムに係る様々なニーズが期待できる状況にあります。

このような市場動向は、医療及び健康管理分野に対してITやAI技術を利用した様々なサービスや製品を開発・提供している当社にとっては好機と捉え、さらなる顧客基盤の拡大と、一般消費者に対する処方箋ネット予約やEPARKお薬手帳などのサービスの認知向上に努めてまいりました。

また、電子処方箋管理サービス等に関する関係補助金の交付においては、当社子会社モイネットシステムが開発・販売している薬歴システムへの引き合いが強く、当社の期初の予想を遥かに上回る需要となり、業績に大きく貢献いたしました。

その結果、当連結会計年度においては、売上高は11,199,409千円となり、前連結会計年度に比べて2,477,949千円(前年同期比28.4%増)増加、営業利益は1,953,959千円となり、前連結会計年度に比べて583,953千円(同42.6%増)増加、経常利益は1,940,097千円となり、前連結会計年度に比べて614,217千円(同46.3%増)増加しております。また、親会社株主に帰属する当期純利益は2,034,965千円となり、前連結会計年度に比べて1,164,044千円(同133.7%増)増加しました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の流動資産は6,229,037千円となり、前連結会計年度末と比べて12,012,324千円減少となりました。これは主に受取手形、売掛金及び契約資産が178,483千円増加した一方、みんなのお薬箱事業において支払条件の変更により現金及び預金が12,486,851千円減少したことによるものであります。

固定資産は5,928,289千円となり、前連結会計年度末に比べて1,097,958千円増加となりました。これは主にのれんが138,660千円減少した一方、ソフトウェアが255,990千円増加したこと及び繰延税金資産が912,814千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は12,157,327千円となり、前連結会計年度末と比べて10,914,365千円減少となりました。

流動負債は3,125,062千円となり、前連結会計年度末と比べて12,832,632千円減少となりました。これは主に短期借入金が5,100,000千円減少したこと、みんなのお薬箱事業の仕入れサポートサービスにおける支払期間と回収期間の差による未払金が7,691,432千円減少したこと、未払法人税等が100,326千円減少したことによるものであります。

固定負債は515,414千円となり、前連結会計年度末に比べて178,125千円減少となりました。これは主に子会社の長期借入金が返済により247,817千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は3,640,476千円となり、前連結会計年度末と比べて13,010,758千円減少となりました。

純資産は8,516,850千円となり、前連結会計年度末と比べて2,096,392千円増加となりました。これは主に利益剰余金が2,034,965千円増加したことによるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ12,486,851千円減少し、2,104,095千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果支出した資金は5,326,790千円(前年同期は2,627,199千円の資金の獲得)となりました。これは主に資金の増加要因として、税金等調整前当期純利益1,655,362千円、減価償却費1,221,468千円、その他の負債の増加261,213千円等に対し、資金の減少要因として、未払金の減少7,685,694千円、その他の資産の増加289,499千円、売掛債権の増加額184,820千円等によるものであります。

営業キャッシュ・フローがマイナスとなった要因は、みんなのお薬箱事業の仕入れサポートサービスにおける請求回収代行のスキーム変更によるものです。

これまでサービス加盟薬局から医薬品代金の回収を主に53日、83日で行っており、医薬品卸様への支払が90日後となっております。このサービスの業務提携先の変更により、53日で回収した医薬品代金を60日後の支払、83日での回収は90日後の支払に変更となりました。その影響により2025年3月期の未払金が76億円減少したことで滞留資金が減少しております。

なお、未払金の減少額76億円を除外した場合の営業キャッシュ・フローは23億円のプラスとなっております。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は1,801,428千円(前年同期は1,794,569千円の資金の支出)となりました。これは主に資金の減少要因として、無形固定資産(ソフトウェア等)の取得による支出1,765,053千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は5,358,632千円(前年同期は7,811,667千円の資金の支出)となりました。これは主に資金の増加要因として、短期借入金による収入5,000,000千円、新株発行による収入137,781千円等に対し、資金の減少要因として、短期借入金の返済による支出10,100,000千円、長期借入金の返済による支出244,077千円等によるものであります。

#### (4) 今後の見通し

2025年は団塊の世代が後期高齢者となり、この世代の医療費の自己負担額が今まで3割だったのが原則1割となり、社会保障費の増大が懸念されます。

また、人口の多い団塊世代の医療・介護の需要が急増し、現行の医療・介護制度では十分に対応しきれずに地域医療の崩壊や介護難民の発生が懸念されています。

このため、厚生労働省などは、医療DXの推進や地域包括ケアシステムの整備を進めております。

地域包括ケアシステムとは、高齢者が住み慣れた地域で、最後まで自分らしく暮らせるように支える仕組みです。急速に増える高齢者に対して、ひとつの病院中心の対応では限界があり、地域全体で支え合う体制が求められています。

このような背景により、ITやAI技術を利用した様々なサービスを展開している当社グループにとっての好機が継続するものと予想しております。そうした中、当社グループにおいては、メディア事業における処方箋ネット受付の認知度向上による予約件数の増加、みんなのお薬箱事業における調剤薬局や医療機関の開拓推進による医薬品流通金額の増加、基幹システム事業における子会社のシステム・データ連携強化によるユーザー施設数の増加といったことにより、ストック売上を重視する戦略を継続し、安定的な売上高と利益の最大化に努めてまいります。

2026年3月期の連結業績予想につきましては、売上高は12,300,000千円(前期比9.8%増)、営業利益は2,200,000千円(同12.6%増)、経常利益は2,135,000千円(同10.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は2,240,000千円(同10.1%増)を見込んでおります。

なお、2025年3月期は、補助金給付対象である子会社モイネットシステムの電子処方箋管理サービス新機能が特需となって業績に大きく貢献しました。特需となった業績は、売上高が約500,000千円、営業利益が約300,000千円です。ご参考までに、特需がなかった場合の2025年3月期実績に対する2026年3月期の連結業績予想の成長率は、売上高が前期比15%増、営業利益が同33%増となります。

配当金につきましては、将来の事業展開に備えた資金や内部留保の充実を図りながらも、株主の皆様への適切な利益還元を重要課題のひとつと位置付け、連結配当性向15%を目途として、安定的な配当を継続することを基本方針としております。以上の方針並びに2026年3月期の連結業績予想を踏まえ、1株当たりの期末配当金は30円を予定しております。

#### (5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

IFRS(国際財務報告基準)の適用については、国内外の情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,590,947	2,104,095
売掛金	3,341,751	3,520,234
有価証券	—	50,000
商品及び製品	121,364	190,612
その他	187,507	364,114
貸倒引当金	△209	△21
流動資産合計	18,241,361	6,229,037
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	104,581	112,168
減価償却累計額	△23,086	△26,170
建物及び構築物(純額)	81,495	85,998
その他	131,223	134,236
減価償却累計額	△86,894	△77,593
その他(純額)	44,328	56,643
有形固定資産合計	125,823	142,641
無形固定資産		
のれん	646,274	507,613
ソフトウェア	3,416,391	3,672,381
その他	201,297	321,731
無形固定資産合計	4,263,962	4,501,726
投資その他の資産		
投資有価証券	125,190	67,812
繰延税金資産	156,109	1,068,923
その他	193,078	241,990
貸倒引当金	△33,832	△94,805
投資その他の資産合計	440,544	1,283,921
固定資産合計	4,830,331	5,928,289
資産合計	23,071,692	12,157,327

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	160,172	147,667
短期借入金	5,100,000	—
未払金	9,041,333	1,349,900
未払法人税等	447,123	346,796
契約負債	488,836	522,902
賞与引当金	91,260	93,986
役員賞与引当金	10,000	13,200
販売促進引当金	7,338	6,000
売上値引引当金	50,434	73,001
その他	561,197	571,608
流動負債合計	15,957,694	3,125,062
固定負債		
長期借入金	311,592	63,775
その他	381,946	451,639
固定負債合計	693,539	515,414
負債合計	16,651,234	3,640,476
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,507,600	1,576,976
資本剰余金	3,047,749	3,025,550
利益剰余金	1,812,828	3,847,793
自己株式	—	△81
株主資本合計	6,368,178	8,450,239
その他有価証券評価差額金	—	1,219
その他の包括利益累計額合計	—	1,219
新株予約権	1,843	835
非支配株主持分	50,437	64,557
純資産合計	6,420,458	8,516,850
負債純資産合計	23,071,692	12,157,327

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	8,721,460	11,199,409
売上原価	3,788,605	4,724,204
売上総利益	4,932,855	6,475,204
販売費及び一般管理費	3,562,849	4,521,245
営業利益	1,370,005	1,953,959
営業外収益		
受取利息	761	5,116
持分法による投資利益	7,355	—
為替差益	2,747	—
受取手数料	—	2,439
受取賃貸料	3,489	3,489
消費税差額	3,525	3,055
その他	2,497	3,142
営業外収益合計	20,376	17,243
営業外費用		
支払利息	8,389	5,895
持分法による投資損失	—	17,727
上場関連費用	53,680	—
和解金	—	4,187
その他	2,432	3,294
営業外費用合計	64,501	31,105
経常利益	1,325,879	1,940,097
特別利益		
子会社株式売却益	—	11,036
新株予約権戻入益	—	36
特別利益合計	—	11,072
特別損失		
減損損失	—	178,355
固定資産除却損	15,661	59,934
子会社株式売却損	3,638	—
事務所移転費用	—	31,240
貸倒引当金繰入額	—	18,070
その他	—	8,205
特別損失合計	19,300	295,806
税金等調整前当期純利益	1,306,579	1,655,362
法人税、住民税及び事業税	483,553	498,388
法人税等調整額	△51,396	△914,441
法人税等合計	432,156	△416,052
当期純利益	874,422	2,071,415
非支配株主に帰属する当期純利益	3,501	36,450
親会社株主に帰属する当期純利益	870,921	2,034,965

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	874,422	2,071,415
その他有価証券評価差額金	—	1,219
その他の包括利益合計	—	1,219
包括利益	874,422	2,072,634
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	870,921	2,036,184
非支配株主に係る包括利益	3,501	36,450

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	1,640,149	953,938	—	2,694,088
当期変動額					
新株の発行	1,407,600	1,407,600			2,815,200
新株の発行(新株予約権の行使)					—
連結子会社株式の取得による持分の増減					—
親会社株主に帰属する当期純利益			870,921		870,921
連結子会社の減少による非支配株主持分の増減					—
連結子会社の増加による非支配株主持分の増減					—
連結子会社株式の売却による持分の増減			△12,031		△12,031
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	1,407,600	1,407,600	858,889	—	3,674,089
当期末残高	1,507,600	3,047,749	1,812,828	—	6,368,178

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	—	—	1,843	97,641	2,793,573
当期変動額					
新株の発行					2,815,200
新株の発行(新株予約権の行使)					—
連結子会社株式の取得による持分の増減					—
親会社株主に帰属する当期純利益					870,921
連結子会社の減少による非支配株主持分の増減				△85,392	△85,392
連結子会社の増加による非支配株主持分の増減				34,686	34,686
連結子会社株式の売却による持分の増減					△12,031
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	3,501	3,501
当期変動額合計	—	—	—	△47,204	3,626,885
当期末残高	—	—	1,843	50,437	6,420,458

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,507,600	3,047,749	1,812,828	—	6,368,178
当期変動額					
新株の発行					—
新株の発行(新株予約権の行使)	69,376	69,376			138,753
連結子会社株式の取得による持分の増減		△91,576			△91,576
親会社株主に帰属する当期純利益			2,034,965		2,034,965
連結子会社の減少による非支配株主持分の増減					—
連結子会社の増加による非支配株主持分の増減					—
連結子会社株式の売却による持分の増減					—
自己株式の取得				△81	△81
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	69,376	△22,199	2,034,965	△81	2,082,060
当期末残高	1,576,976	3,025,550	3,847,793	△81	8,450,239

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	—	—	1,843	50,437	6,420,458
当期変動額					
新株の発行					—
新株の発行(新株予約権の行使)					138,753
連結子会社株式の取得による持分の増減					△91,576
親会社株主に帰属する当期純利益					2,034,965
連結子会社の減少による非支配株主持分の増減					—
連結子会社の増加による非支配株主持分の増減					—
連結子会社株式の売却による持分の増減					—
自己株式の取得					△81
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,219	1,219	△1,008	14,120	14,331
当期変動額合計	1,219	1,219	△1,008	14,120	2,096,392
当期末残高	1,219	1,219	835	64,557	8,516,850

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,306,579	1,655,362
減価償却費	978,643	1,221,468
減損損失	—	178,355
のれん償却額	54,864	86,849
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,535	60,852
賞与引当金の増減額(△は減少)	17,188	2,725
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	3,200
販売促進引当金の増減額(△は減少)	△1,360	△1,338
売上値引引当金の増減額(△は減少)	22,186	22,567
支払利息	8,389	5,895
持分法による投資損益(△は益)	△7,355	17,727
その他の営業外損益(△は益)	△4,337	△4,473
貸倒損失	—	8,205
子会社株式売却損益(△は益)	3,638	△11,036
事務所移転費用	—	31,240
売上債権の増減額(△は増加)	△926,935	△184,820
仕入債務の増減額(△は減少)	△7,238	△12,504
固定資産除却損	15,661	59,934
未収入金の増減額(△は増加)	2,804	△3,837
未払金の増減額(△は減少)	1,121,072	△7,685,694
その他の資産の増減額(△は増加)	△69,262	△289,499
その他の負債の増減額(△は減少)	370,202	261,213
その他	3,882	4,493
小計	2,887,090	△4,573,111
利息及び配当金の受取額	928	5,269
利息の支払額	△8,434	△5,389
法人税等の支払額	△252,384	△722,318
事務所移転費用の支払額	—	△31,240
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,627,199	△5,326,790
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△18,549	△39,261
無形固定資産の取得による支出	△1,609,444	△1,765,053
投資有価証券の取得による支出	—	△9,682
投資有価証券の売却による収入	—	1,564
関係会社株式の取得による支出	—	△490
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△251,975	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	54,074	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	30,589	3,709
投資その他の資産の増減額(△は増加)	736	7,783
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,794,569	△1,801,428

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	30,000,000	5,000,000
短期借入金の返済による支出	△25,004,126	△10,100,000
長期借入れによる収入	10,000	—
長期借入金の返済による支出	△15,272	△244,077
株式の発行による収入	2,815,200	137,781
自己株式の取得による支出	—	△81
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,056	△1,056
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△113,906
その他の収入	13,000	5,106
その他の支出	△6,076	△42,398
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,811,667	△5,358,632
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	8,644,297	△12,486,851
現金及び現金同等物の期首残高	5,946,649	14,590,947
現金及び現金同等物の期末残高	14,590,947	2,104,095

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社グループは薬局、医療、介護向けソリューションの提供の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	579円97銭	753円05銭
1株当たり当期純利益金額	86円48銭	184円89銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	84円00銭	180円63銭

(注) 1株当たり当期純利益金額及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
(1) 1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	870,921	2,034,965
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	870,921	2,034,965
普通株式の期中平均株式数(株)	10,070,163	11,005,800
(2) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	297,639	259,856
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。